

三十一



露國外務省人事會計局次長三シエル

△ロムチエフノ敍勲ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

明治三十一年五月二十六日

内閣總理大臣侯爵伊藤博文



内閣

賞勳局上書第一三六號 五月廿六日發可

明治三十一年五月廿三日

内閣總理大臣 竹文 賞勳局總裁



外務大臣上奏露國外務省人事會計局
次長ニシテ、ムロムチエフ叙勳ノ儀右ハ
帝國ト各國トノ新條約實施ノ期近キニ
在ルヲ以テ帝國政府ハ歐米各締盟國中
重タル諸國ニ就キ之レニ關スル重要ナル事項
取調ノ必要ヲ感シ曩ニ各國駐劄我公使ハ
各適當ナル人物ヲ選定シ取調依頼可致旨

内閣

訓令シタルニ依リ露國駐劄公使ニ於テハ
右取調事項ヲ同國外務省人事會計局
次長ニシテ、ムロムチエフニ依頼セシ同儀ハ
帝國ニ對シ殊ニ厚意ヲ表シ自ラ其任ニ當リ
最モ精密ナル調査ヲ遂ケ其著述タル實ニ
容易ナラサル勞力ヲ要シタルモノニシテ參考
上大ニ利益ヲ得タルコト不尠趣依テ御
報酬ノ聖意ヲ表彰被遊此際外務
大臣上奏之通右同人ヲ特ニ勳三等ニ
叙シ旭日章下賜被仰出可然哉此段

允裁ヲ仰ク

内

閣

送第九九號

世三五二日

露國外務省人事會計局次長
ミレハル、ムロ
ム子工ノ叙勲ノ儀別紙ノ通り致上奏候間
可然取計有之度此及申進候也
明治三十一年四月三十日

外務大臣男西德二郎



内閣總理大臣使齋藤博文殿

外務省

帝國ト各國トノ新條約實施ノ期近キニ
在ルヲ以テ帝國政府ハ歐米各締盟國
中重タル諸國ニ就キ之ニ關スル重要ナル
事項取調ノ必要ヲ感シ曩ニ各國駐劄
我公使へ各適當ナル人物ヲ選定シ取調
依頼可致旨訓令仕置候然ルニ露國駐劄
我公使ニ於テハ右取調事項ヲ同國外務
省人事會計局次長ニシユル、ムロムチユフ
ニ依頼致候處同人儀ハ帝國ニ對シ殊ニ

外務省

厚意ヲ表シ自ラ其任ニ當テ最モ精密ナ
ル調査ヲ遂ケ今般廻送致シ來候其著
述タル實ニ容易ナラサル勞力ヲ要シタル
モノニシテ參考上大ニ利益ヲ得ルコト不
尠ニ付御報酬ノ聖意ヲ表彰被遊此際
特ニ勳三等ニ叙セラレ旭日章被下賜候様
仕度此段謹テ奏ス

明治三十一年四月三十日

外務大臣男爵西德三郎

